

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 千歳市立 緑小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒 066-0074  
北海道千歳市緑町4丁目4-1

E-mail : [es-midori.d@ed.city.chitose.hokkaido.jp](mailto:es-midori.d@ed.city.chitose.hokkaido.jp)

Website : \_\_\_\_\_

児童生徒数：男子 205 名 女子 215 名 合計 420 名  
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( 文化の多様性 )

#### 4. 活動内容

##### 千歳市立緑小学校

平成23年3月にユネスコスクールの認定を受け、活動を展開してきました。

26年度は、緑小学校としてのユネスコスクールとして、持続発展教育（ESD）をどのように進めていくのか整理をしました。その整理内容を「持続発展教育（ESD）及び環境教育全体計画」としてまとめました。〈別図参照〉環境教育と併記をされているのは、本校では「環境教育は、持続発展教育に包含されるものである。」という考えからです。

今年度は、その全体計画を教職員で確認することから始まりました。本校における持続発展教育及び環境教育の「目標」、「視点（取り組む教育内容、育てたい力）」、「学年目標」、「主な事項」について共通理解をして取り組むこととしました。

具体的な内容は、これまで本校で取り組んできたことを継続していますが、今年度は、アイヌ文化学習を充実させることを重点としました。これまで各学年が取り組んだことを継続し、新たな内容に取り組んだ学年もあります。



アイヌ文化学習（文化の多様性）  
〈上左〉3年「アイヌの遊び」  
〈上中〉5年「マレク漁」  
〈上右〉6年「ウロコ彫り」  
〈下左〉6年「チェプオハウ」（新規）  
〈下中〉アイヌ文化掲示コーナー

環境に関わる学習も少しずつ充実をしてきました。本校校区には、清流千歳川や広大な青葉公園があり、豊かな自然環境を生かした特色ある学習を展開しています。



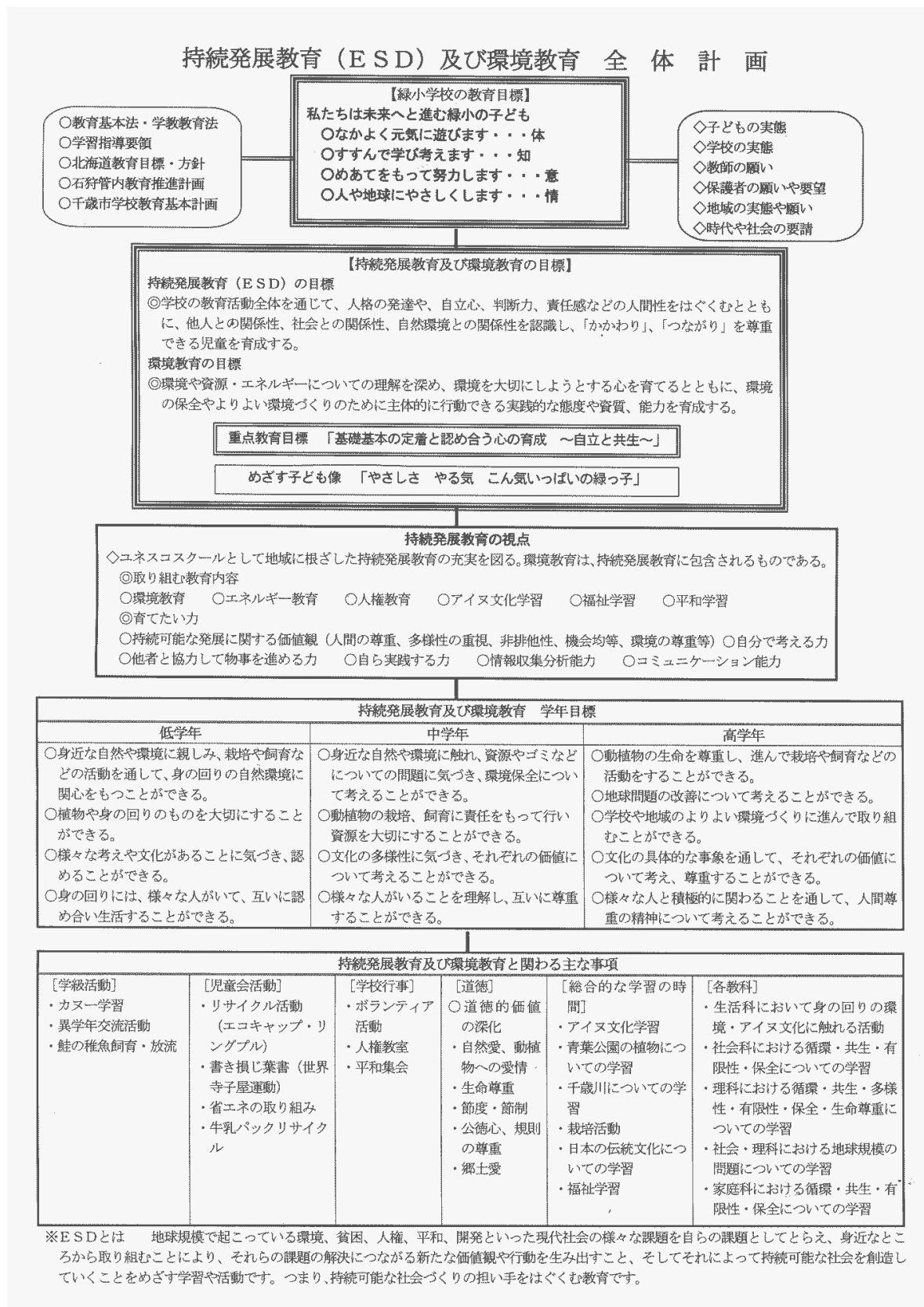
##### 環境学習

- 〈上左〉1～2年  
「サケの稚魚飼育・放流」
- 〈上中〉3年「サケの受精体験」
- 〈上右〉3年「青葉公園の植物」
- 〈下中〉4年「千歳川研究の発表」
- 〈下右〉3～6年「カヌー体験」



これまでに、ユネスコスクールとしての教育活動を整理し、拡充も徐々にではありますがなされてきました。今後は、「ユネスコスクールの緑小学校」という子どもたちの意識を高め、持続発展教育の目標の達成にせまっていくことが、大きな課題であります。

〈 別図 「緑小学校 持続発展教育（ESD）及び環境教育 全体計画」 〉



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）